

## 背景・目的

- V-Low帯域(95MHz～108MHz)については、令和2年3月に当該周波数帯を利用した移動受信用地上基幹放送の一般向けサービスが終了。
- 「放送用周波数の活用方策に関する検討分科会」において、V-Low帯域の有効利用の方策について検討を行うにあたり、移動受信用地上基幹放送に係る参入希望調査とV-Low帯域の利活用方策に関する提案募集を実施。

## 実施期間

- 報道発表：令和2年12月8日(火)、募集期間：令和2年12月9日(水)～令和3年1月18日(月)（予定）

## 対象者

- **移動受信用地上基幹放送に係る参入希望調査**  
V-Low帯域において移動受信用地上基幹放送の業務に用いられる基幹放送局を開設し、又は当該業務を行おうとする方
- **V-Low帯域での利活用方策に関する提案募集**  
V-Low帯域の利用を計画又は想定している方などから広く募集

## 調査等の内容

- **移動受信用地上基幹放送に係る参入希望調査の調査項目**
  - ＜基幹放送局提供事業者として＞  
参入主体、基幹放送局の配置及び開設時期、想定される認定基幹放送事業者、受信設備及びその普及方策 等
  - ＜認定基幹放送事業者として＞  
参入主体、利用する周波数幅又はセグメント数、サービスの概要及び開始時期、想定される基幹放送局提供事業者、受信設備及びその普及方策 等
- **V-Low帯域の利活用方策に関する提案募集の調査項目**  
提案する利活用方策の名称及び概要、提案する利活用方策で想定するサービス内容及び需要見込み、提案する利活用方策に関しV-Low帯域である理由や制度的・技術的課題、その他実用化に向けた課題 等